

HARLEM

December 2000

12

"It's absolutely RAW"

-This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...-

SPECIAL INTERVIEW
"KIERU MAKYU"EVENTS SCHEDULE
- December 2000 to January 2001RECOMMENDED EVENTS
- Event Information

EVENT REPORT

- '00.10.27 Daddy's House Special DJ Enuff Japan Tour
- '00.10.31 Super Honey Dip Halloween Special
- '00.11.02 Autumn Festa 2000
- '00.11.10 Daddy's House feat. DJ Premire

ROCK THE CITY

- Testing All The Styles
Edited by Yas 5 (U.B.G.)

EVENT REPORT

- '00.11.18 No Doubt Special Hot & Cool

INTERVIEW

- Moomin

DISCS FILE

- Selected by HomeBass Records
MINAMIDAI TU-SHIN

- Minamidai

DJ HIRAGURI'S COLUMN

- DJ Hiraguri

TALES FROM NYC

- DJ Hiro (fro. NYC)

MELTING POT

- MaruiRecord (fro. Matsuyama)

SYOGYO-MUJO-NO-HIBIKI-ARI

- Maki the Magic

COLUMN

- Ikuko Hirasawa (blast Editor in Chief)

STAFF STAFF STAFF

MO' INFO

COMPLETE THE GUNTEZ RECORDS

GUNCO-015

THE SIGN OF PROOF

- Takeshi Hasegawa

JIRUSHI ROAD

- DJ Yukijirushi

Special Interview

キエるマキュウ

他の専門誌では聞けないHARLEMならではの色濃いインタビュー(世間話?)。"よく見れば見えるはず"…ということでこのインタビューも10回読めば何かが見えてくるかも知れません。

11月30日にリリースされたマキュウカラーたっぷりのALBUM「トリックアート」も必聴です。

●結成に至るまでを教えて下さい。

Maki the Magic(以下、M)：結成は昔ね、ある女の子に失恋して海に指輪を投げようとしたらその時横に「ばかやるーー」って指輪投げようとしてる人がいたんだ。ぱっと見たらクリちゃん(=CQ)で、それから男の切ない気持ちを歌っていこうってことで二人が合体した。

●TAIKIさんがDJをするというのは最初から決まっていたのですか？

M：オレとかTAIKI君もそうなんだけど、女の子とお酒を飲みに行くときは、ホテルのラウンジのピアノバーに行って飲んでるね。その時に「やっぱリピアノを弾く人は指先がきれいだね」って言ったらTAIKI君が「オレのスクランチの指先も器用だぜ」って。お、アピールされている、彼しかいないと思って。

●名前の由来は？

M：クリちゃんの歌詞でも言っている通り「よく見れば見えるハズ」ってことで。だってよく考えたらボールが消える訳ないし。

TAIKI(以下、T)：そう。魔球っていうてもホントは消えることないし、"よく見ればホントは現実が見えるんだよ"ってそういう所から来ている。

M：真正面から見ないで横から見たりいろいろしたりすると、「ああこういうことなのか」とて思つたりするっていう意味なんですよ。

●結成はいつごろですか？

M：結成は結構前なんだ。「ナンジャイ」が出たのが2年前で録ったのがその4ヶ月前でさらにその半年前にやろうやろうってずっと言って…3年前かな？やろうって言つても居酒屋で案を練っていた時期が半年あったから。

T：ほとんど居酒屋で決まってしまうという。飲みながら飯食いながら。曲作るときって二人が酔っぱらっていて、その時に「じゃあ次はこういうタイトルでやろう」とか「こういうイメージでやろう」「じゃあ曲はこんなのどお？」ってアホみたいなこと言って、ホントにそれで大丈夫かよって思ひながらも出来てしまうという。

●誰が最終的にゴーサインを出すのですか？

M：記憶に残っていた方。記憶に残ったアイディアはいいアイディアだから。だからお互いボツ案多いよ。1000個くらいのボツ案で1個の作品が出来る。

T：やっぱり適当にダメだなっていうのはすぐ消えちゃうみたいで、すごいいいなって思った案は酔っぱらって頭の片隅に残ってるみたい。

M：たいがいアイディアは前半で話しているから後半は二人で意見の主張の通し合い。「ちがうよクリちゃん！」「マキ君それはちがうぜ！」っていう。よく言えば民主的なんだよね。結局納得出来た方のアイディアをとるという。おもしろい方が勝ち。

ちょっと遅れてCQさん登場。

●キエるマキュウのお二人は普段どういうことをやっているのですか？

M：フリスビー犬と遊んだり、ボディボードしてるよね、クリちゃん。

CQ(以下、C)：秋ぐらいまでは海だね。そろそろスキーシーズン到来。スノーボードよりスキーを愛する。結構スポーツマンです。

M：オレは古墳とかに石器をあらかじめ埋めたり、偽貝塚作り。

C：オレは耳かき。出ないのに無理矢理やってる、

痛いの少し。あと爪切り。あと毛玉とり。

M：あと普段は俺達ドラえもん好きだからクリちゃんと二人であやとりの新しい技とかあみだしてるので太君に負けるなって。

●地方ツアーの予定もありますよね。

T：11、12、1月くらいまで。マキュウだけじゃなくて、例えば何力所かはKOHEI JAPANと一緒にたりとか、誰かと一緒にっていう感じ。

C：そんなツアーっていう大げさな感じじゃないけど、集中して行ってみようという。

T：一応アルバムリリースのタイミングだからブッキングしてもらって行ってみようかなと。

C：それで知らない人にも知ってもらおう、CDも売ってますよ。

●アルバム「トリックアート」の出来は？

T：ファーストの「ナンジャイ」を出してからずつとためて作ったのをアルバムにして出したみたいな感じ。シングルではなくてアルバム用に作った曲もいろいろあって、その集成、2年間の。

M：なんかいいハムを作った、熟成って感じ。

C：一人じゃ食べれないって感じ。

T：マキュウのCDに関しては聞いてもらえば…

M：間違ないから。

T：うん。ある人にとっては凄い衝撃を受けると思うし、いろんな意味で。すごい自分たちの好きなことをストレートに表現してるもんだと思うから。

C：最初から最後まで結構スムーズで聞きやすいというかいつの間にか聞いてしまうという感じ。

でもいい感じだよ。この前取材で車のって、わざとらしくうちらのテープをかけてくれて、初めてアップしたものを聞いて「ああこういう感じなんだな」って普通に聞けたし。

●プロモーションビデオは？

M：撮らないとね。

T：そういう話もあるんだけど、今バタバタしていて。

C：ホントはもう「ナゼナラ」もあるんだけど教えられないって感じで。もうショーティングはしてて98%ぐらいは出来てる。

M：教えて欲しい女の子がいたらね、中2階で君の耳にそっと教えるよ。秘密の話を聞きたいかいって。

今度のビデオは日本丸を沈没させる位で億単位の金をかけようかなって思ってるんだけどね。

T：とりあえずマキュウがやることは普通にビデオって普通に編集されても困るっていう感じで。

C：ある意味期待を裏切ってこうかなって。こう来るだろってところを違う所に行きたい。

M：うん。だから次はクリちゃんが草原で白いピアノ弾いていてオレがチエロ弾いてるかも知れないし。

C：音が鳴らなくてテレビ叩いてるかも知れないし、音入ってないかも知れないし(笑)。ガンガンって5回位叩くと音が出てくるとか。

T：(笑)そういう奇想天外なアイディアをね。

C：キエるマキュウ「トリックアート」だから、微妙にユーモアで騙すっていうか笑えるいたずらをしちゃいたいな、と。

●来年の活動予定は？

C：右ナメ上、みたいな。

M：オレかクリちゃんが「大洪水が来る」って言つたら箱船つくっちゃうみたいな。耳に聞こえてくる声に従つてやってるんだよね。



C：上を向くというより少しナメ上。いきなり真上っていうのは難しいから。徐々に行く。

M：略すと、「自分の心に正直に」だね。

T：とりあえず年末から来年の頭にかけてマキュウはDJ HASEBEとのプロジェクト「ザビエル」に参加します。ZEEBRAとSUGAR SOULがZEUSとSIVAを出したように、それとは別に関連があるのかないのかわかんないけど、「ザビエル3800」っていうのがあって、2/7に発売されます。それはDJ HASEBEがトラックを作ってキエるマキュウfeat. SUGAR SOUL。あとはDJ OASISのアルバムの中にもキエるマキュウfeat.っていうの…。

M：あとサザンオールスターズと一緒にドームやるものもあるし、忙しい(笑)。

T：来年はCQのソロも出し、NYで録ってきた歌物もある。NYにいる日本人なんだけど、その女性ボーカルにfaet.キエるマキュウとか。今回客演というかキエるマキュウがフューチャリングしてた作品が来年頭からびっかり入っていて。来年の秋には次のアルバムの発売を目指してレコーディングをしつつ、来年春くらいにはシングルとかそういう展開をしたいと思ってる。

●リックを書く時はどういう状況で書くのですか？

C：必死で！(一同爆笑)必死で書いてますよ。なぜならばレコードって一生残っちゃうじゃん。レコード=記録ってことだから自分で納得したものを作出したいから必死になるって感じ。

M：いつもクリちゃんハチマキしてるもんね、「必勝」って書いてある。

C：昔は適当に書いていたのがあってそれを適当に使っていたんだけど、だんだんそういうのもなくなってくるよね。もう必死で(笑)。実はすごいがんばりやさん。

M：影の努力。朝6時に代々木公園を走る姿が見えたそれがクリちゃん。塾も行っているみたい…。

●TAIKIさんは他のDJとどこが違うと思ってプレイしてますか？

T：なんなんだろ。自然に勝手に体が動いてるっていうか。お客様の雰囲気とか、一晩の5時間と

か6時間の流れをみて、この時間だからこういう展開にした方がいいのかなとか。自分が人とは違う所って、たぶん本能的にやっている所が人とは違うって言うか。あんまり意識していない。ただめぐまれてるのは毎日レコード屋にいて誰よりも早くいろんなレコード聴けてしかもそれが家で1、2回聴くんじゃなくてずっと新譜がかかったりしてる訳だから人よりもたくさん聴けてるんだよね、絶対。

M：DJにとってセンスと努力ってどっちが大事なのかな？

T：両方じゃない？例えば戦略に優れている武将もいれば、優れた武器を持って戦争に挑む人もいて、その両方があるにこしたことがない訳だから、オレは両方あった方がいいんじゃないかなって思う。

●若いDJに対して何かアドバイスはありますか？

C：とりあえず楽しんでくれるのが一番かな。

M：(爆笑)なんでクリちゃんが答えるのー。

●最後にキエるマキュウのファンの皆様に一言。

C：ファンはいればうれしいって感じ……(笑)まあファンだったらオレも愛してますって感じかな。深く愛して長く愛して。宜しく御願いします。

M：ファンに一言ねえ。あ、優しく綿棒で耳を掃除してくれたら嬉しいなって感じ。

C：オレがしてやるよ(笑)。

[キエるマキュウ] Live Schedule

12月1日(金)	富山 CLUB MAIRO
12月3日(日)	大阪 UNDER LOUNGE
12月8日(金)	伊勢崎 CLUB LUV
12月22日(金)	宮崎 STUDIO 505
12月23日(土)	熊本 CLUB VIBE
1月12日(金)	栃木 B.B.C. CLUB
1月20日(土)	徳島 MARRS



CD Album
"Trick Art"
Kieru Makyu
D3N-CD-001
¥2,800 w/o tax
Now On Sale